



未来を夢見て Season 2

2021/11/22 No. 110

みなさんおめでとうございます！ 永年勤続者表彰 教育実践研究論文

11月19日（金）、打合せの後半の時間を使って、以下の皆様への賞状の伝達式を行いました（写真は左から安田先生、五十嵐先生、二階先生）。

宮城県永年勤続者表彰受賞者

教諭 安田 暁人

第50回【2021年度】 宮城支部教育実践研究論文

【学校部門 優良賞】

大和町立小野小学校 読み取る力を育てる国語科指導

（文責：教諭 五十嵐晶子（研究主任））

【個人部門 優良賞】

教諭 菅原 浩一 夜空を見上げる子供たちを育てる一試み

【個人部門 入選】

教諭 加藤 順也 特別支援4学級合同での指導の試み

教諭 池山 潤子 教師も学ぶ「理科の見方・考え方」

教諭 二階 美貴 特別支援学級における音楽的活動



論文の賞状は、11月15日に弘済会宮城支部長の長島勝彦先生に直接学校に届けていただきました。毎年本校からたくさんの応募があることへの謝意と、論文の選考の過程で話題になったこととして、

- ・テーマが斬新で今日的であること
- ・具体的な子供の姿の変容が丁寧に記述されていること

の2点を教えていただきました。

「論文」と聞くと構えてしましますが、自分の実践をまとめておくことは、特に若い先生方には将来に向けての貴重な財産になります。菅原浩一先生のように、御退職後もテーマをもって研究や実践を続けている姿には本当に頭が下がる思いです。

さて、特別授業も後半に入り、19日（金）は5年生2クラスにお邪魔しました。2クラスとも落ち着いた雰囲気の中で私を迎えてくれるので、心地よい緊張感の中で授業をさせていただいています。子供たちは、「校長先生だから・・・」ということでもいつも以上に集中して聞いてくれているのかも知れませんが、直接子供たちと向かい合っただけで感じることは、どの学年の子供たちも基本的な学習習慣がしっかり身に付いていて、学習の構えがきちんとできているということです。今回、五十嵐先生がまとめてくださった論文が学校として優良賞をいただきました。これは、しっかりした学級経営のもと、全職員が誠実に授業研究に取り組み、その結果子供の成長が具体的に記述されていることに他ならない、と思います。

今日はその五十嵐先生の学級での全校授業。子供の姿を通して皆さんで高め合う機会となれば幸いです。

（文責：手代木）